

消費税増税が予想されるが補助金交付団体に影響はないのか

総務部長／公平性、公益性、目的の達成度などを精査した上で額を決定する。



金子憲太郎 議員

風疹について

議員 現在、風疹が全国的に流行しているが、本市ではどのような対策を考えているのか。

市長 現在は大都會での流行と考えているが、妊婦健診で風疹の抗体検査を実施したり、市民の出入りが多い庁舎などの公共施設に、風疹感染予防の注意喚起チラシを添付した手指消毒液を設置した。今後は、特に罹患者数が多い年代の男性に対して接種勧奨に努めていきたい。また、県南保健

所では風疹発生予防のため、妊婦や妊娠を希望する女性、妊婦の同居家族を対象に風疹の抗体検査を無料で実施している。

長時間労働について

議員 前回、教職員については、改善策を行ってからは、劇的に改善したが、まだ改善の余地があるとの答弁だったが、調査結果を見せてもらうと、まだ100時間を超えている職員がいる。報道によると、国は100時間を

超えて時間外勤務をした人は、個人の意思に関係なく医療機関に受診をさせるようにするという事だが、本市ではどの様な検討をしているのか。

教育次長 今後、本市では80時間を超えた教職員に対し、受診勧告ではなく、受診を申し出るよう指導していく。

議員 一般職員についてはどうか。

総務部長 一般職員も同様に、80時間を超える者から申し出があれば対応

原城跡について

議員 本丸付近の駐車場が利用できなくなり、どんな影響が出ているのか。

企画振興部長 原城跡を含む見学ツアーの企画がしにくいとの意見がある。

また、シャトルバスについては、現在、島鉄と相談をしており、見学者数を検討した結果、十分運行できるのではという感触を得ている。

議員 駐車場からの誘導や、シャトルバスの運行を、職員が行っているという事だがなぜか。



シャトルバス運行状況

太陽光関係について



下田利春 議員

市民や各種団体からの陳情、要望、嘆願、意見書に対する市の対応は

市長／緊急性、必要性を判断して対応。

ない。俗に言う違反開発行為である。こうした問題が起きたら、市は地形に沿った自然流体に戻すべきであり、戻していただきたいとの旨の嘆願書が2通出ている。市は反対の署名が上がったら、反対の趣旨に沿って業者に指導するのが行政の基本と考える。

市長 水問題で懸念され、反対署名も出ている、と伝えた。

議員 市長は、3月に反対署名があると伝えた前回回答。業者は、申請してから数ヶ月も経ってから反対署名があると市から報告があったと、議員への書類が来ている。結局、反対署名がある事も趣旨も業者に最初から伝えていない。環境省も聞いていないと言っている。

次に、里道廃止の前になぜ22筆に分筆したのか。**建設部長** 22筆でなく25筆である。今後も道路管理が必要であるために分筆した。

議員 払い下げの相談があるのに、なぜ道路維持

管理目的の分筆が必要か。

建設部長

相手方の筆界

未定の解消が起因である。

議員 前回の答弁は分筆していない、やっていない、もともと分筆してあったと書類まで見せて分筆を否定した。また、分筆申請者は市長なのに、業者が分筆・登記料金も払っている。おかしいのではとの問いに対し、副市長は「そのへんの理由については私は知らない。最初から何筆があった。」と言っていたが、今日は分筆した内容や業者まで答弁している。

前回の答弁と全く違う。こんなことが許されるのか。

〇〇業者が市の委任状で分筆・登記長崎地方法務局島原支局から交付を受けた土地全部事項証明書より

測量：平成29年10月4日 作成：平成29年10月20日

地番	地積㎡	原因及びその日付（登記の日付）
4666番1	7152	（昭和50年12月25日）
余白	833	4666番1、4666番64ないし4666番85に分筆（平成29年10月23日）